

真の豊かさが実感できるまちへ

長岡市長 今井 民雄



わが国の社会は、少子・高齢社会への移行、国際化の進展など、大きな変化が生じつつあります。また地方分権が叫ばれ、地方自治も変貌しようとしています。一方で日本経済は、一部に明るさが見えはじめたものの、金融機関の破綻や株価の下落など、今なお不透明な状況が続いている。

このような中で、わたしが市政運営の理念としています、「いのち輝く新長岡時代の創世」を実現するためには、厳しい現状認識のもと、前例・慣例にとらわれない行動力が求められています。豊かで、きめ細やかな行政を行うために、施策全般にわたる見直しが必要です。

平成9年度予算は、昨年策定した行財政改革大綱を基に行政の効率的運営ができるように配慮しました。また、市民が豊かさを実感できるように、長岡市新総合計画を推進することを基本に編成しました。

都市基盤整備では、長岡駅西口再開発事業を具体化し、引き続き計画を推進します。また、西山公園第二期整備事業の造成工事に着手します。

産業振興対策では、災害を未然に防止するために緊急ため池整備を進めます。また、JR長岡駅前に観光案内所を新設します。中小企業に対しては、厳しい経営環境に対処するための融資を引き続き行います。

生活環境では、リサイクル社会の構築を目指し、資源ごみの集団回収活動に対し報奨金交付制度を新設します。また、駅周辺の放置自転車をなくし、美観の向上を図ります。

教育・文化振興では、心身障害者(児)の生活の安定を図るため、補助金や助成金の支給を引き続き行います。また、「長岡市高齢者福祉計画」に基づいた高齢者福祉対策を進めます。

福祉・保健・医療対策では、心身障害者(児)の生活の安定を図るため、補助金や助成金の支給を引き続き行います。また、「長岡市高齢者福祉計画」に基づいた高齢者福祉対策を進めます。

今年は、市制施行25周年の記念すべき年にあたります。二十一世紀を展望したまちづくり・地域づくりを実現するために努力しますので、市民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いします。

地球にやさしいまち

交通安全対策や
ごみ減量・リサイクル推進に



▲リサイクル社会の実現をめざして

- ▷ ごみ収集委託事業に 3億4,115万円
- ▷ し尿処理事業に 2,013万円
- ▷ 乙訓環境衛生組合への負担金として 9億1,000万円
- ▷ 歩道改良工事や防護柵、カーブミラーの設置・維持補修など交通安全整備事業に 4,719万円
- ▷ 放置自転車対策経費として 1,406万円
- ▷ あき地の管理指導やネズミ・害虫の駆除など居住環境の美化対策として 1,014万円
- ▷ 消防指令車の更新整備に 520万円
- ▷ 耐震性防火水槽の整備に 2,730万円
- ▷ 自主防災組織の育成や資機材整備に 220万円
- ▷ エコ農園の運営、資源ごみ集団回収活動報奨金の交付などごみ減量・リサイクル推進事業に 5,003万円

健康と福祉のまち

成老人の保健対策事業や
要介護高齢者などのデイサービス事業に

- ▷ 公立保育所の管理運営費と民間保育園への委託料として 12億1,682万円
- ▷ 生活保護費として 8億5,293万円
- ▷ くらしの資金と生活助成金などに 1,448万円
- ▷ 在宅要介護老人の短期入所運営事業費と老人保護措置費に 3億2,506万円
- ▷ ホームヘルパー派遣事業に 9,642万円
- ▷ 住宅改造助成事業に 458万円
- ▷ 老人デイサービス事業に 1億1,721万円
- ▷ 補装具・日常生活用具の給付などに 3,761万円
- ▷ 通所授産施設「若竹苑」ほか社会福祉施設への負担金などに 9,481万円

- ▷ 心身障害者の生活の安定のための福祉金などに 1億4,209万円
- ▷ 身体障害者及び精神薄弱者施設措置費 1億9,775万円
- ▷ 勤労者住宅融資と福祉金貸付の預託金として 2億3,550万円
- ▷ 各種予防接種や伝染病予防、結核予防のために 5,823万円
- ▷ 妊婦健康診査と3歳児健康診査に 3,449万円
- ▷ 在宅介護支援センター運営事業に 4,428万円
- ▷ (財)乙訓勤労者福祉サービスセンター運営補助などに 3,948万円

差別のないまち

同和教育や
同和対策事業に

- ▷ 北開田児童館の運営費として 6,572万円
- ▷ 北開田会館の運営費として 4,605万円
- ▷ 補習学級や地区学習活動などに 1,847万円
- ▷ 北開田児童館の大規模修繕費として 6,252万円



▲わくわくドキドキ、保育所の入所式

予算 平成9年度

や表を使ってお知らせします。
3つに分けて説明しています。
に、本年度もいろいろな事業を
どのように使われるのか

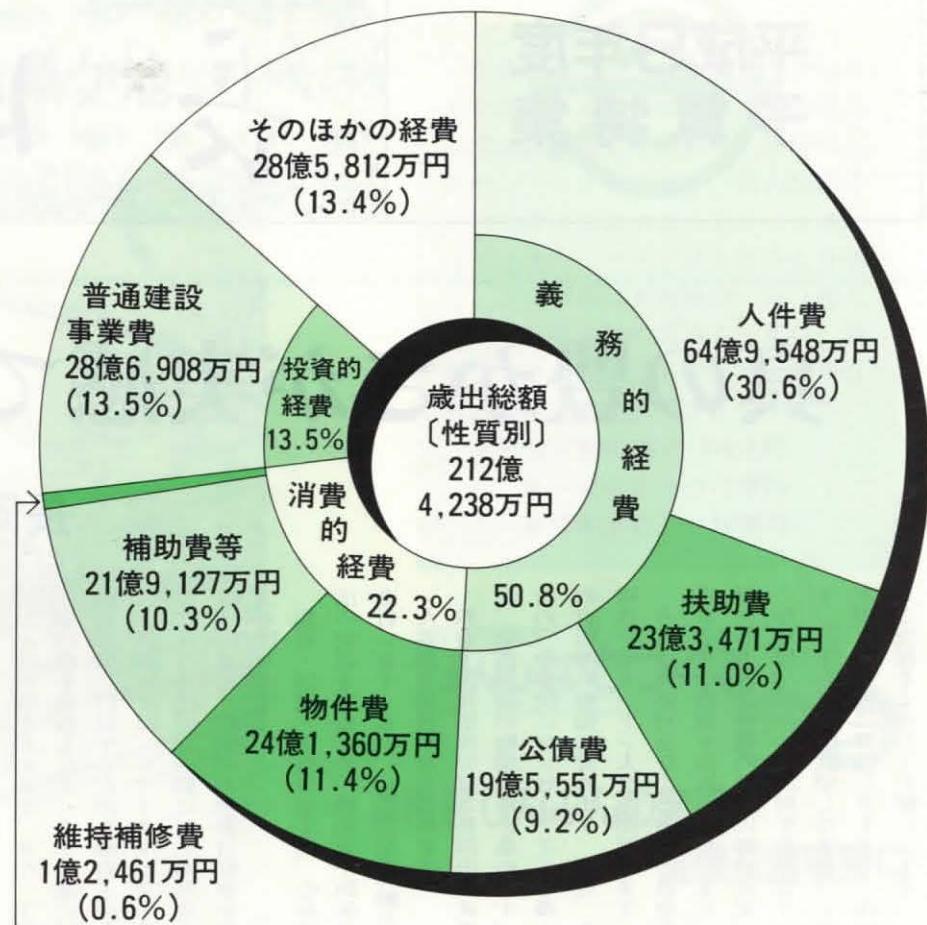
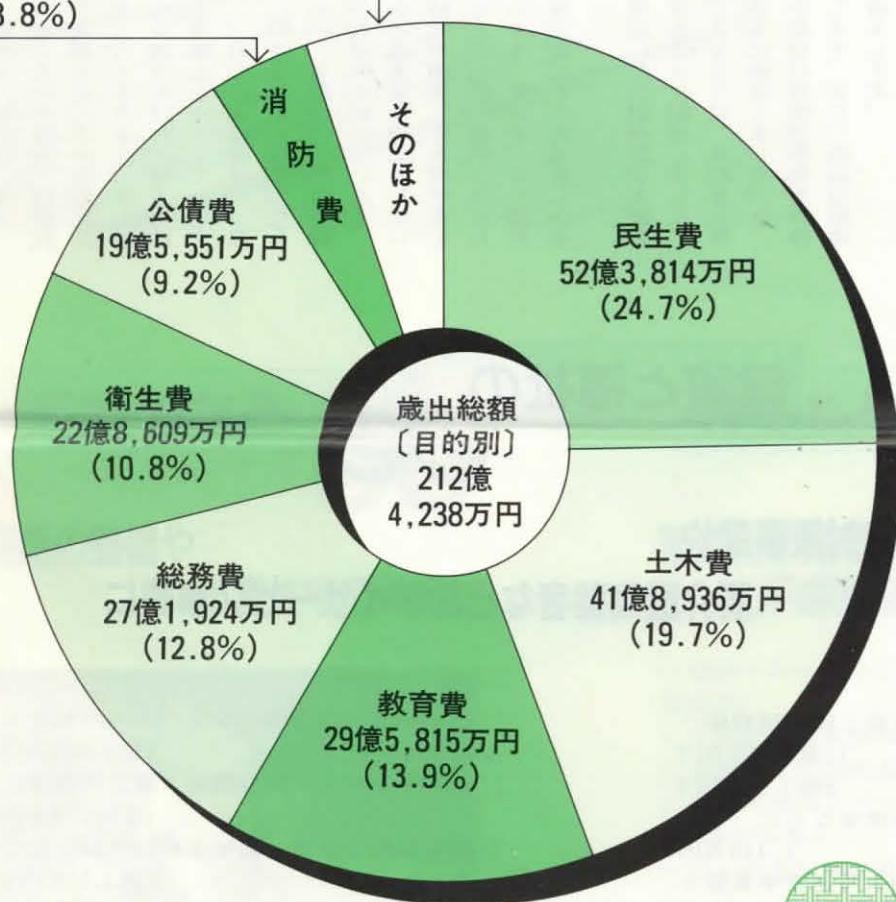
歳出

お金の使いみち(歳出)をまず目的別に見てみましょう。民生費が総額の24.7%と最も多く、次いで土木費、教育費、総務費、衛生費、公債費(借金返済)、消防費の順になっています。

次に性質別に見てみると、人件費が総額の30.6%、普通建設事業費13.5%、物件費11.4%、さらに扶助費11.0%、補助費等10.3%などとなっています。

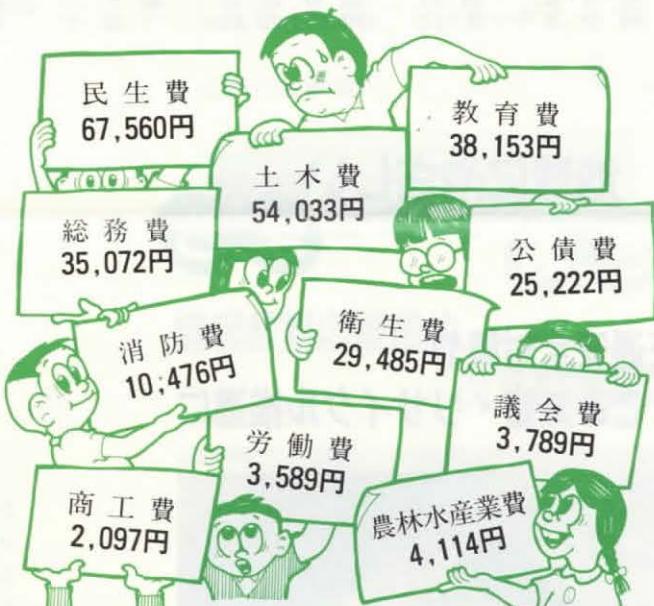
10億8,369万円
(5.1%)

8億1,220万円
(3.8%)



▼市民1人当たりの予算額

(平成9年4月1日現在の人口総数による)



住宅新築資金等貸付事業会計
5,749万円

乙訓休日応急診療所会計
5,999万円

財産区会計
7億3,326万円

公共下水道
事業会計
41億5,895万円

老人保健医療
事業会計
50億8,554万円

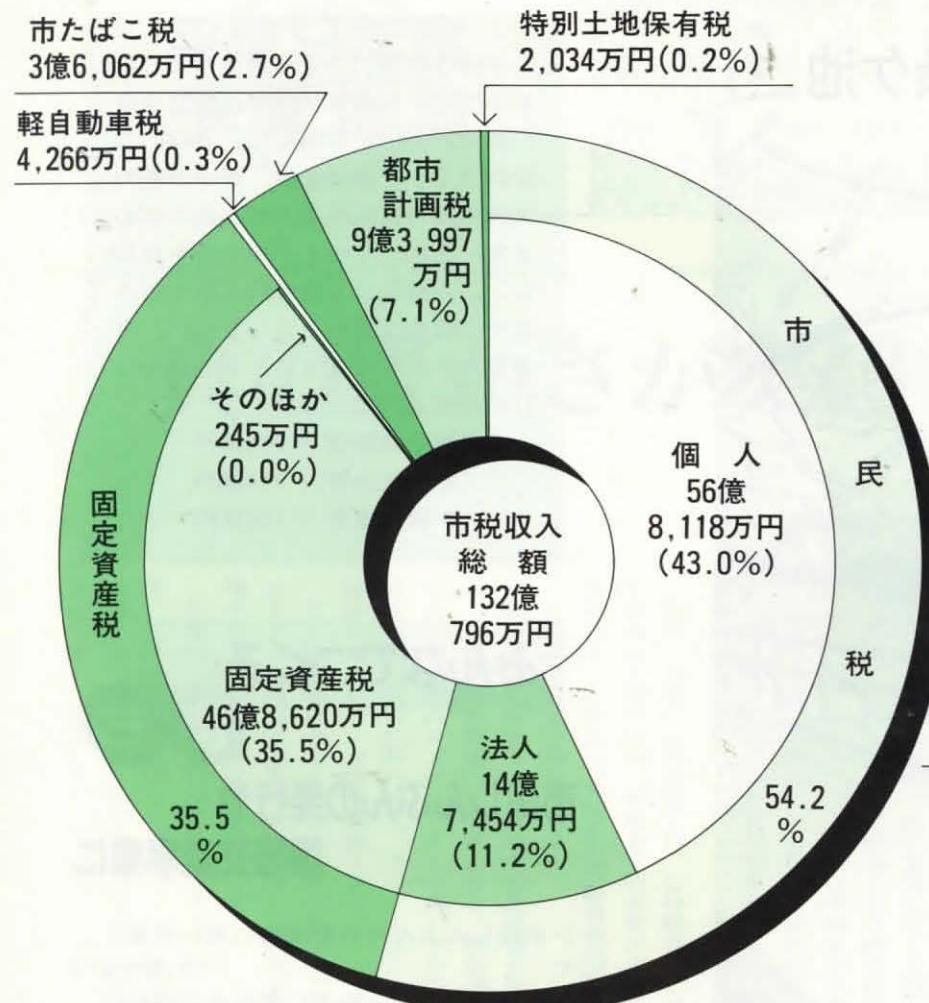
国民健康保険
事業会計
35億3,439万円

水道会計

水道会計は、収益的収支と資本的収支からなっています。収益的収支は、皆さんからの水道料金などを収入とし、電力料や人件費、修繕費、減価償却費、企業債の利息などが支出となり、消費税抜きによる実質は1億3,005万円の大幅な赤字になる見込みです。利益剰余金は、年度末には4億3,714

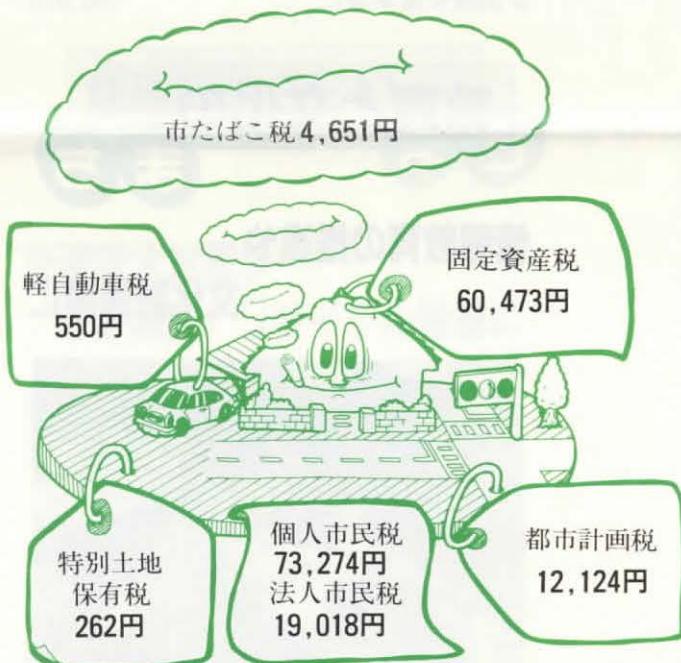
万円になる見通しです。

資本的収支は、企業債(借金)や分担金などを収入とし、施設整備や企業債の元金返済などが支出となり、4億8,839万円の不足。この不足額は、減価償却費などの内部留保資金と利益剰余金の処分などで補てんします。



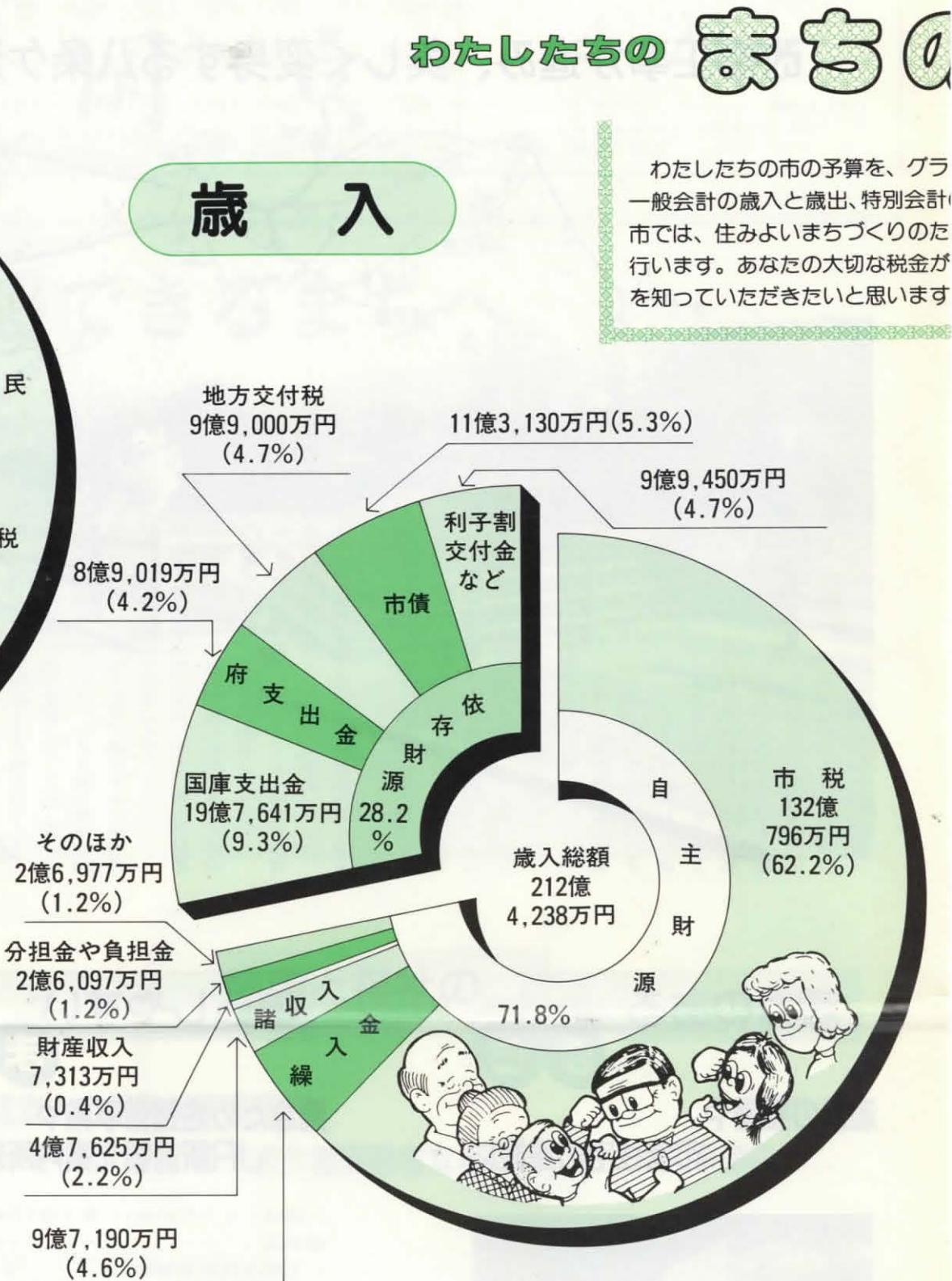
▼市民1人当たりの市税負担額

(平成9年4月1日現在の人口総数による)



▼市債現在高 (一般会計)の推移

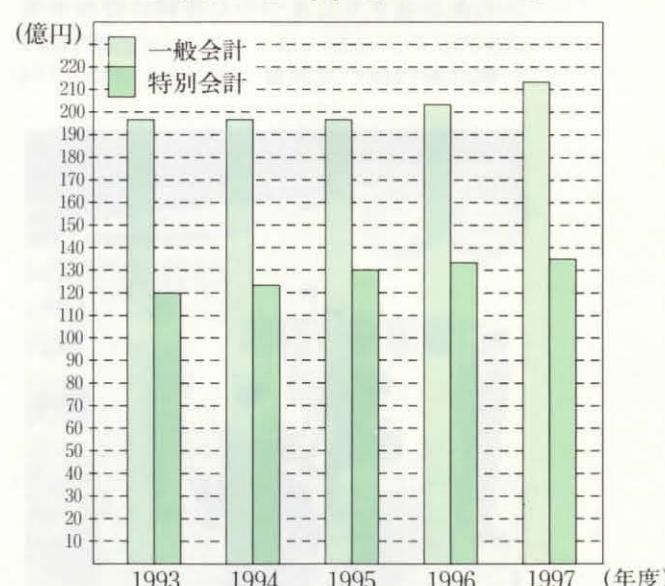
(年度)	
1993	148億6,893万円
1994	149億2,146万円
1995	148億3,423万円
1996	149億3,723万円
1997 (見込)	149億311万円



1年間に入ってくるお金(歳入)では、市税がトップで総額の62.2%、国庫支出金は9.3%、府支出金は4.2%、市債(借金)は5.3%を占めています。

次に自主財源と依存財源の比率をみてみましょう。市税や繰入金、諸収入など市でまかなうことのできる自主財源が71.8%。国庫支出金や市債、府支出金、地方交付税など国や府から交付される依存財源は28.2%となっています。

▼当初予算額の推移



特別会計

特別会計とは、市が特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計と分離して経理するものです。

市には、国民健康保険事業・乙訓休日応急診療所・老人保健医療事業・住宅新築資金等貸付事業・財産区・公共下水道事業の6つの特別会計と公営企業の水道会計があります。

わたしたちのまち@

わたしたちの市の予算を、グラフで見てみませんか? 一般会計の歳入と歳出、特別会計の歳入と歳出などを、饼图で見てみます。あなたの大切な税金がどのように使われているのか、お分かりいただけます。

改修工事が進み、美しく変身する八条ヶ池



活力のある まち

道路の整備や
市営住宅の建設に



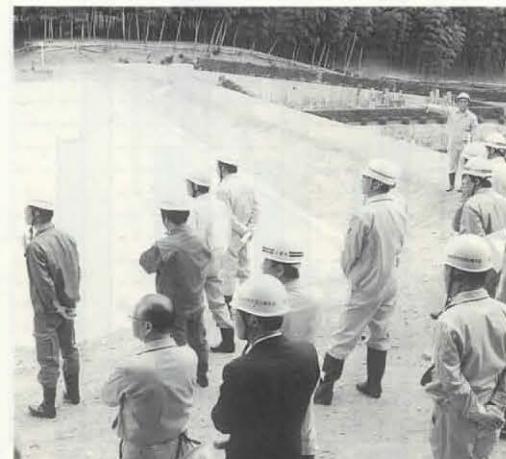
▲住みよいまちづくりのために河川を整備

- ▷ 公共下水道事業への繰出金として 16億5,000万円
- ▷ 河川の整備費として 6,943万円
- ▷ 生活道路の改良や側溝、舗装などの改良維持費として 7,010万円
- ▷ 都市計画道路の街路事業に 5億7,759万円
- ▷ 市営神足住宅の建設にかかる経費として 1億7,878万円
- ▷ 公共施設の緑化事業などに 407万円
- ▷ 天神の森整備事業として 1,140万円
- ▷ 西山公園第二期整備計画にかかる経費として 4億6,226万円
- ▷ 長岡京駅西口地区市街地再開発事業の計画にかかる経費として 1億6,675万円
- ▷ 京都府施行街路事業負担金として 1億3,955万円
- ▷ 水道事業会計出資金として 1,630万円

暮らしやすい まち

緊急ため池整備事業や
JR駅前観光案内所新設に

- ▷ 地域ぐるみため池(八条ヶ池)再編総合整備事業に 1億36万円
- ▷ 土地改良事業補助に 3,200万円
- ▷ 景観形成作物推進事業の経費に 197万円
- ▷ 災害未然防止のための緊急ため池(薬師池)整備事業に 6,021万円
- ▷ 中小企業振興融資制度の預託金と補給金として 2,767万円
- ▷ 商工業振興の環境整備などの事業補助と法人化組織推進事業助成に 1,159万円
- ▷ 阪急駅前観光案内所の業務委託等及び、JR駅前観光案内所の新設経費 840万円
- ▷ 八条ヶ池きりしまつじ等維持管理事業として 268万円
- ▷ 観光案内板の設置費として 450万円



▲災害の未然防止に向けて、ため池を整備

平成9年度の予算が決まりました。本年度は、長岡京駅西口再開発事業の都市計画決定を前提に、具体的な計画づくりを進めます。西山公園や天神の森の整備事業も引き続き進めます。また、リサイクル社会を目指し、ごみ減量にも積極的に取り組みます。施策全般の見直しを行い、真の豊かさが実感できる、きめ細かな行政運営を目指します。

9年度予算総額 … 348億円

▶一般会計 … 212億円

▶特別会計 … 136億円

みんなでつくる まち

市民しんぶんの発行や
国際交流事業に

- ▷ 市民しんぶんや市勢要覧の発行経費として 2,886万円
- ▷ 長岡京ガラシャ祭実行委員会の補助に 2,700万円
- ▷ 地域集会所建設・改修補助として 2,566万円
- ▷ 国際交流事業に 798万円

教育と文化の まち

情報教育の推進や
文化財保護に



- ▲コンピューターに親しめる環境づくりを
- ▷ 長岡第四中学校武道場整備事業に 1億1,101万円
- ▷ 小・中学校施設の整備改修経費として 9,022万円
- ▷ 英語指導助手の経費として 388万円
- ▷ 情報教育推進のためのコンピューター整備経費として 2,183万円
- ▷ 教育センターの運営経費として 3,449万円
- ▷ 青少年団体のリーダー養成に 944万円
- ▷ 留守家庭児童会の運営経費として 1億3,335万円
- ▷ (財) 京都府長岡京記念文化事業団に対する補助金 7,300万円
- ▷ 文化財保護に 1億8,673万円
- ▷ (財) 長岡京市体育協会の運営補助金として 3,866万円
- ▷ 全国高校総合体育大会の関連経費として 4,842万円